※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和５年度　生命倫理

教科	〔学〕金剛	科目	生命倫理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	テーマで読み解く生命倫理（教育出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人の生や死、健康や疾病、福祉や幸福など、生命をめぐる多岐にわたる問題について取り扱い、望ましい倫理観や思想を探究していく授業です。時事的なテーマだけではなく、伝統的な倫理、関連領域のテーマも取り入れ、多方面から生命、医療について学びます。理科教員、社会科教員が学期ごとに担当し、広い知識と考えをもってもらえるよう、相互な学習をめざします。

２　学習の到達目標

・生徒一人ひとりが具体的に思考できるよう、探究活動など知識のアウトプットを行う場を定期的に設け、生命観・人間観を育み、倫理的思考を深める基礎を養う。
・生命の尊厳と人間観について豊かな知識を正しく活用し、ヒューマニズムに基づく行動基準が確立できるよう、生命を扱う職種の従事者となるべき真摯な態度と矜持を培う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生命、医療に際する問題の発見・解決に活用するため、科学的知見や望ましい倫理観を習得している。	事象を医療従事者、患者双方の視点から捉え，問題の発見・解決に向けて考察し、協働的に解決するための能力を身につけている。	生命、医療の問題の発見・解決に向けてさまざまな事象に興味、関心をもち、主体的に情報を活用、発信しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	バイオテクノロジーと医療	バイオテクノロジー ヒトゲノム 再生医療 生殖医療補助技術	a.生物学、化学の知識を元に、さまざまな分野で活用されているバイオテクノロジーの原理を理解する。 b.クローンを例に挙げ、再生医療技術はどこまで適用されるべきか、倫理的な観点から思考することができる。 c.より良い施術のあり方について考え、発表することができる。	小テスト	ワークシート	振り返りシート
	性の多様性、倫理観	パーソン論 インフォームドコンセント セクシュアリティ、性の多様性	a.多様なジェンダーを理解し、その共生をめざすための社会づくりの理論を理解する。 b.ジェンダーの主張は社会においてどこまで容認されるか、当事者の目線から考察できる。 c.単元における問題点を挙げ、積極的な打開策を提案できる。	小テスト 定期考査	実技課題 ワークシート	実技課題 振り返りシート
2	命と出産について考える	無脳症児、デザイナーベイビー 先天的性疾患について 出生前診断 不妊治療	a.先天的な疾患の症例、法制度、ケアの方法について理解している。 b.出生前診断を行うことで、どの立場からどのような選択をする必要があるのか、考察することができる。 c.倫理的課題について協働して当事者の立場を多面的に発表することができる。	小テスト	ワークシート	振り返りシート
	尊厳死のあり方	脳死、臓器移植 安楽死、脳死	a.脳死を理解し、提供される臓器の価値について説明できる。 b.患者の尊厳について考え、法律や各国の法制度などギャップを考察し、他者の意見をふまえ探究することができる。 c.単元における問題点を挙げ、事例をもとに主体的な提案ができる。	小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート 単元レポート

※令和４年度以降入学生用

3	総括発表	プレゼンテーションの実施	a. 学習内容を、細かいところまで正確に理解している。関連する具体的な事例を紹介することができる。出典の提示ができる。 b. 自分たちの考えをまとめ、理論的に説明することができる。 c. 内容をわかりやすく伝えようと工夫できる。今後の方策、解決法を主体的に提案できる。	ワークシート	ワークシート 単元レポート	パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度